



長崎県立 島原特別支援学校 高等部

■学校の特徴

本校高等部は、「健康 協力 自立」の校訓を掲げ、島原半島唯一の特別支援学校高等部として、平成17年度に開設しました。地域の中学校からの入学者も半数以上在籍しており、島原半島全域から列車やバス、徒歩、送迎車で通学しています。校舎からは、眉山を背に有明海を臨むことができ、自然に囲まれた、落ち着いた環境にあります。



■教育課程

生徒の実態に合わせて、A1課程、A2課程、B課程、訪問教育の四つの教育課程があり、教科別の学習（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、職業、家庭）や日常生活の指導、生活単元学習、総合的な探究の時間、特別活動、道徳、自立活動の指導を行っています。卒業後の就労（一般企業就職、福祉的就労）や生活のイメージを具体的にもたせながら、働くことを実践的に学ぶ「作業学習」や「現場実習」といった職業教育を充実させています。

■高等部の目標

生徒一人一人の発達段階や特性・能力・ニーズ等に応じた教育を行うことにより、社会的スキルの向上を図り、学校や地域社会の一員として主体的に生活するために必要な「生きる力」を育む。



地域の方との地域清掃

■学校行事・部活動

体育祭、眉峰祭（文化祭）、がまだすウォーク（最長20kmの長距離歩行）、修学旅行（3年）等の行事があり、生徒一人一人が目標や役割をもち、力を合わせて取り組んでいます。また、特に力を入れて取り組むものの一つに地域への貢献活動があります。地域に開かれた学校づくりを目指し、地域の方と関わりながら活動を行います。

部活動は、陸上競技部、サッカー部、文化部（音楽、美術）があります。陸上競技部は、障害者スポーツ大会をはじめ、高総体、知的特別支援学校高等部陸上大会などへ出場しています。サッカー部は、知的障害特別支援学校のきらめきカップやもうひとつの高校選手権などへ出場しています。文化部は、眉峰祭（文化祭）でのステージ発表や作品展示をしています。



長崎県立 島原特別支援学校 高等部

〒855-0871 長崎県島原市南崩山町丁2800-3

TEL：0957-65-4161・4163

FAX：0957-65-4162

HP：https://www2.news.ed.jp/section/shimabara-ss/

MAIL：shimabara-koutoubu@news.ed.jp



ACCESS

- 島原鉄道 | 島原港駅下車 徒歩約20分
- 島鉄バス | 中央高校前バス停、親和町バス停 徒歩約10分
- 自動車 | 島原外港より約7分
- 自動車 | がまだすロード島原外港IC下車 約1分